

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年8月15日 (2013.8.15)

【公表番号】特表2012-532339(P2012-532339A)

【公表日】平成24年12月13日 (2012.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2012-053

【出願番号】特願2012-517769(P2012-517769)

【国際特許分類】

G 0 2 B 6/00 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 V 7/00 (2006.01)

F 2 1 V 8/00 (2006.01)

F 2 1 S 8/10 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

F 2 1 Y 103/00 (2006.01)

F 2 1 Y 105/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 6/00 3 3 1

F 2 1 S 2/00 4 3 4

F 2 1 S 2/00 4 3 8

F 2 1 V 7/00 5 3 0

F 2 1 V 8/00 3 5 0

F 2 1 S 8/10 3 7 1

F 2 1 Y 101:02

F 2 1 Y 103:00

F 2 1 Y 105:00

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月25日 (2013.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の光抽出器を備えるライトガイドであって、それぞれの光抽出器が、
ライトガイドから主に第 1 の方向に沿って光を抽出するように主に設計された第 1 の部分と、

主に第 1 の方向に沿った光抽出のために少なくとも他の 1 つの光抽出器の第 1 の部分に
主に向かって光を反射するように主に設計された第 2 の部分と、を備える、ライトガイド
。

【請求項 2】

ライトガイドの第 1 の縁に近接して配置された第 1 の複数の光抽出器を備えるライトガイド
であって、前記第 1 の複数の光抽出器において、

それぞれの光抽出器が、光の抽出のために少なくとも 1 つの他の光抽出器に向けて光を
反射するように主に設計された平面側を備え、

前記光抽出器の前記平面側が、同じ配向を有し、

それぞれの光抽出器の前記平面側が、隣接するどの光抽出器の平面側にも面していない

、ライトガイド。

【請求項 3】

光源であって、複数の光抽出器を備えるライトガイドのそれぞれの光抽出器が、前記ライトガイドからの光を抽出するように主に設計された第 1 の部分と、前記ライトガイドからの抽出のために別の光抽出器の第 1 の部分に向けて光を反射するように主に設計された第 2 の部分とを含む、ライトガイドと、

前記ライトガイドの第 1 の縁に沿って配置された第 1 のランプと、

前記第 1 の縁と異なる前記ライトガイドの第 2 の縁に沿って配置された第 2 のランプと、を備え、前記複数の光抽出器が、

第 1 の複数の光抽出器の第 2 の部分が、前記ライトガイドからの抽出のために前記第 1 の複数の光抽出器の少なくとも他の 1 つの光抽出器の第 1 の部分に向けて前記第 2 のランプによって発される光を反射するように主に設計される、第 1 の複数の光抽出器と、

前記第 1 の複数の光抽出器と異なる、第 2 の複数の光抽出器の第 2 の部分が、前記ライトガイドからの抽出のために、前記第 2 の複数の光抽出器の少なくとも他の 1 つの光抽出器の第 1 の部分に向けて前記第 1 のランプによって発される光を反射するように主に設計される、第 2 の複数の光抽出器と、を備える、光源。